

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成22年1月22日

【事業年度】 第73期（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）

【会社名】 株式会社ヴィア・ホールディングス

【英訳名】 VIA Holdings, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 大場 典彦

【本店の所在の場所】 東京都文京区関口一丁目43番5号

【電話番号】 03-5155-6801（代表）

【事務連絡者氏名】 財務政策担当取締役 能仁 一朗

【最寄りの連絡場所】 東京都文京区関口一丁目43番5号

【電話番号】 03-5155-6801（代表）

【事務連絡者氏名】 財務政策担当取締役 能仁 一朗

【縦覧に供する場所】 株式会社ジャスダック証券取引所
(東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年6月26日に提出いたしました第73期（自平成20年4月1日 至平成21年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため金融商品取引法第24条の2第1項に基づき、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

5 経営上の重要な契約等

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

5 【経営上の重要な契約等】

(訂正前)

該当事項はありません。

(訂正後)

(1)出資契約兼株主間協定契約

平成20年2月7日に、連結子会社(株)N B K及び当社とIntegrity TAaB0 Fund 1 投資事業有限責任組合の無限責任組合員たるインテグリティ・パートナーズ合同会社とは、連結子会社 (株)N B Kがセラヴィリゾート株式会社との間で事業譲渡契約を締結するための資金調達を目的として、発行総額枠29億円（発行株式数枠2,400株）の連結子会社(株)N B Kに対する「議決権のない優先株式による第三者割当増資」の基本条件等について、協定しました。

これに従い、連結子会社(株)N B Kは、当連結会計年度末までに、下記内容による「議決権のない優先株式による第三者割当増資」を行い、24億円の資金を調達しております。

<u>発行した優先株式数</u>	2,400株
<u>発行価額</u>	1株につき1,000,000円
<u>発行価額の総額</u>	2,400百万円
<u>割当先</u>	Integrity TAaB0 Fund 1 投資事業有限責任組合
<u>資金の用途</u>	北の家族等事業の譲受資金
<u>増資後の当社持株比率</u>	100% 上記持株比率は、議決権のある株式数を基に算定したものであります。
<u>優先株式から普通株式への転換請求</u>	最初の払込日である平成20年2月13日から3年を経過した日以降に転換請求する権利が発生し、その後払込日から10年以内に請求することができる。
<u>転換条件</u>	優先株式1株につき、普通株式1株

(2)出資契約兼株主間契約

平成20年10月に、当社が約12.6%の割合で株式を保有する(株)R & Cが、北の家族(株)から12店舗の居酒屋事業を譲り受けましたが、この事業譲受けに関連して、(株)R & Cの株式を約87.4%保有するIntegrity TAaB0 Fund 1 投資事業有限責任組合（略称IPファンド）の無限責任組合員たるインテグリティ・パートナーズ合同会社と当社並びに(株)R & Cの3者間で、IPファンド保有の(株)R & C株式と当社株式とを株式交換するか、または当社がIPファンド保有の(株)R & Cの株式を買取るかして、(株)R & Cを当社の連結子会社とすることも可能とする内容の平成20年10月14日付け出資契約兼株主間契約を締結しております。なお、連結子会社(株)N B Kは、(株)R & Cから委託を受けて、平成20年10月から当該12店舗の居酒屋事業を運営しております。